

まちの魅力や情報を発信



夜間・休日等の当番医は

北海道救急医療情報案内センター

一般電話からはフリーダイヤル  
☎ 0120・20・8699

携帯電話からは  
☎ 011・221・8699

旭川市医師会  
携帯版



市の主な相談窓口

※開設日時は窓口によって異なります。

- 子供に関する相談や  
児童虐待の通報・相談
- 女性が抱える問題や  
配偶者等の暴力の相談
- ひとり親家庭等の相談

いずれも ☎ 25・6418

- 高齢者の介護に関する相談  
「介護119番」

☎ 25・9119

- 障害がある方の総合相談  
「あそーと」

☎ 73・5936  
FAX 73・5937

表紙の  
写真



力強いアタックを決める廣瀬七海さん。旭川実業高校バレー部に所属し、U-23全日本メンバーにも選出。旭川には、全国や世界の舞台に挑戦する多くの子供たちがいます。

年頭に寄せて



旭川市長  
西川 将人



明けましておめでとうございます。昨年を振り返りますと、TPP協定交渉の大筋合意や、過去最高の訪日外国人観光客など、諸外国との関わりを改めて認識した1年でした。

また、本市においては、友好都市であるユジノサハリンスク市やハルニツ市との交流をはじめ、南さつま市との姉妹都市盟約の締結など、国内外の都市との交流を深める年となりました。

来年度から開始する第8次旭川市総合計画では、目指すべき都市像を「世界にきら

めくいきいき旭川、笑顔と自然あふれる北の拠点」と定めており、まちづくりに当たっては、少子高齢化や人口減少などの課題と向き合いながら、道北の拠点都市として発展を続けられるよう取組みを進めることが重要だと考えています。

保育所や留守家庭児童会の待機児童の解消を目指すとともに、新たに子ども総合相談センターを開設するなど、子供を生み育てやすい環境を充実させていきます。また、企業誘致や、旭川空港の利用者の増加を見据えた機能拡充の取組みを進めるなど、活力あふれるまちづくりに取り組みます。

本年は市長就任から10年の節目の年となりますが、今後とも市民の皆様の声に真摯に耳を傾け、託された思いを形にできるよう、全力で市政に邁進してまいります。

結びに、本年が皆様にとりまして、素晴らしい飛躍の年となりますことを心から祈念申し上げ、年頭のご挨拶といたします。

クイズに答えて

プレゼントを  
当てよう!

どの味が当たるか  
お楽しみ!



- 問題 今月号の特集のタイトルは「挑戦する〇〇たち」です。さて〇〇に入る言葉は?
- 応募方法 はがきかファックス、電子メールに、答・住所・氏名・年齢・電話番号と広報誌を読んだ意見や感想、取り上げてほしいテーマなどを記入して、2月5日(金)までに広報広聴課「広報クイズ係」へ。正解者の中から抽選で10人の方に、北海道産の野菜を使った、パウンドケーキ3種を贈呈します。なお、12月号の正解は「いのち」でした。
- 応募先 ☎070-8525 旭川市6条通9丁目 広報広聴課「広報クイズ係」  
FAX 25・6515 ✉kohoquiz@city.asahikawa.hokkaido.jp



旭川市の広報番組

テレビ

- マイタウンあさひかわ (手話通訳付き) HBC

1月24日(日)

午前6時30分~45分

「動物たちが冬もいきいき! 旭山動物園(仮題)」

- 旭川市民ニュース S T V

毎週土曜日

午前11時54分~59分

- わくわくライブ旭川

ケーブルテレビポテト 11ch

毎週土曜日 午後1時~1時30分のうち、15分間

ラジオ

- 西川市長のまさに一言

FMリバー FM83.7MHz

1月28日(木)

午後4時~4時15分